

平成24年1月23日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 喜田 哲弘

大同生命は『創業110周年』を迎えます ～「創業110周年記念事業」の展開～

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長 喜田 哲弘）は、明治35年（1902年）7月に創業し、平成24年（2012年）に創業110周年を迎えます。

これもひとえに、みなさま方のご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

当社では、この創業110周年を節目として、中小企業経営者の方々をはじめとするステークホルダーのみなさまに、これまで支えていただいた感謝の気持ちと、未来に向けて「中小企業のみなさまとともに歩む」「社会・地域に貢献する」という大同生命の想いをお伝えするため、以下の3つの事業を中心に「創業110周年記念事業」を展開してまいります。

このほか、関連財団法人（公益財団法人 大同生命厚生事業団、公益財団法人 大同生命国際文化基金）による活動や、創業90周年にあたる平成4年（1992年）以降継続している「全国障害者スポーツ大会」への特別協賛・ボランティア参加などの社会貢献活動を含むCSR活動にも引き続き注力してまいります。



創業110周年記念
ロゴマーク

< 主な「創業110周年記念事業」 >

○「日本の明日を支える中小企業」を応援する全国ネットのテレビ番組を一社提供

「日本の明日を支える中小企業」を応援するため、「中小企業の持つ力」にスポットを当てながら元気をお届けするテレビ番組を、平成24年4月から毎週全国ネットで一社提供いたします。

詳細につきましては、正式決定次第、発表させていただきます。

○経営者の「生の声」をお聞きする「経営者1万人アンケート」を実施

ご契約企業が約36万社にもおよぶ当社ならではの取組みとして、全国1万人の中小企業経営者のみなさまから経営課題の解決に向けたお取組みや経営にあたってのお考え等に関する「生の声」をお聞きする「経営者1万人アンケート」を本日から実施いたします。

当アンケートは、平成14年の「創業100周年記念事業」としてはじめて行ったものですが、当社のお客さまを中心に、この10年間の大きな環境変化の中で奮闘されている中小企業経営者のみなさまのお取り組みやお考えをあらためておうかがいいたします。

アンケート結果は、前回との対比等も交えながら、中小企業経営者のみなさまをはじめ、広くお役立ていただけるような情報としてお届けいたします。

アンケート結果等につきましては、あらためて発表させていただきます。

○当社の礎を築いた大坂の豪商・加島屋等に関する文書を産学協同で研究・公表

創業の地である大阪の経済史・経営史研究に貢献するとともに、当社に対する理解を深めていただくための取組みの1つとして、当社創立時に中核をなし、発展の礎を築いた大坂の豪商・加島屋（広岡家）より伝わる文書をはじめとする当社所蔵の文書（約2,500点）を国立大学法人大阪大学経済学研究科に寄託、同校および研究者により文書を解読する研究プロジェクトを行います。

プロジェクトでの研究成果等につきましては、あらためて発表させていただきます。

※詳しくは 別紙 をご参照ください。

以上

〈お問合せ先〉 広報課 TEL 03-3434-9190

〔ご参考〕

■ 加島屋（広岡家）と大同生命の関係について

加島屋は、初代の広岡久右衛門正教が大坂の地で寛永2年（1625年）に精米業として創業したと言われています。その後、両替商を営み、大坂屈指の豪商として大いに繁盛しました。

明治35年（1902年）に加島屋が中心となり、京都の朝日生命（現在の朝日生命とは別の会社）、東京の護国生命および北海道の北海生命の3社が合併、社名を大同生命として創業し、9代目の広岡久右衛門正秋が初代社長となりました。なお、大同生命の社名は「小異を捨てて大同につく」に由来しています。

現在でも、大同生命の大阪本社ビルは江戸期の加島屋本家の跡地に立地しています。

■ 当社で保存されている文書の歴史的価値について

当社で保存されている文書には、世界初の先物市場として名高い「大坂米市場」の取引実態を示す史料をはじめ、江戸時代に日本経済の中心地であった大坂で屈指の豪商加島屋が行っていた事業のさまざまな記録等、貴重な資料が数多く含まれています。

■ ご協力いただく主な研究者 ※順不同

沢井 実 教授（大阪大学大学院 経済学研究科）

高槻 泰郎 講師（神戸大学 経済経営研究所）

結城 武延 助教（秀明大学 総合経営学部）